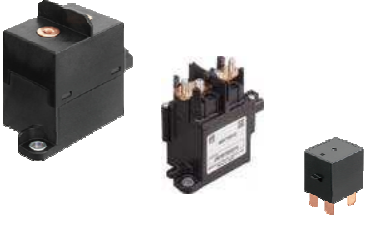


所在地:	北海道帯広市西25条北1丁目2番1号		
敷地面積:	126,000m ²		
延床面積:	31,067m ²		
設立:	1973年2月13日		
従業員数:	1,165名 (2023年3月31日現在 社外人員含む)		
ISO14001取得:	1996年10月25日		
ISO14001最新更新:	2021年12月		
主要製品:	車載リレー、EVリレー、制御用リレー 他		
問合せ:	人事総務部		TEL: 0155-37-4111

2022年度の環境重点テーマの取組み

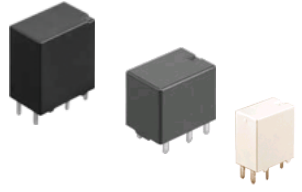
目標	成果
【グリーンプロダクト】 環境負荷の少ない商品の開発推進	RoHS規制対応など有害物質を含まない材料の採用。部品点数削減や小型化による原材料の削減、商品の低消費電力化など、ライフサイクルを意識した商品を設計・開発。
【クリーンファクトリー】 エネルギー削減 廃棄物発生量の削減	高効率生産設備の導入。生産性向上、発熱設備の保温断熱等でエネルギーを削減。 成形・金属材料のリサイクル等により、廃棄物のリサイクル率99.8%以上を維持・継続。
【クリーンファクトリー】 環境事故ゼロの継続と環境法規制の順守	環境事故なし。法規制順守

製品・環境配慮ポイントの紹介



<車載用高電圧リレー商品群>

- ・燃費向上による化石燃料の保護、及び温室効果ガス排出量の削減による地球温暖化の防止を目的としたハイブリッド車、さらに走行中にCO₂を排出しない電気自動車、燃料電池車に搭載され、環境保護に役立っている商品です。
- ・水素ガスを封入したカプセル接点構造と永久磁石を利用した高電圧遮断技術により、高電圧を安全に開閉することができます。



<車載用小型PCBリレー商品群>

- ・車載リレーBox.の小型化とスマートJ/B化に対応します。
(車載リレーBox.リード線の使用量削減)
- ・小型大容量タイプ。省スペース化に貢献します。
(小型化により、使用材料の削減を実現)
- ・全ての商品がRoHS指令に適合した環境配慮型商品です。

パナソニック インダストリー株式会社 環境方針

多様なデバイステクノロジーでより良い未来を切り拓き、豊かな社会に貢献しつづけます。

脱炭素化を事業成長の機会ととらえ、見違える世界と持続可能な社会を実現します。

【活動指針】

1. 私達が提供する幅広い商品群において、より環境負荷の少ない商品の開発とサプライチェーンの構築を通じ、社会におけるCO₂削減に貢献します。
2. 事業活動における省エネ推進と再生可能エネルギーへの転換により、自社のCO₂削減に努めます。
3. 投入資源の最小化と再生資源の最大化により循環型モノづくりを推進します。
4. 廃棄物・有害化学物質を削減し、大気・水質・土壌・地下水等の環境汚染を予防し、地球環境と生態系の保護に努めます。
5. ステークホルダー、カスタマー、地域社会とのコミュニケーションを円滑にし、その要請・要求事項への的確な対応とCSR強化を図ります。
6. 事業活動に適用される法的その他要求事項を順守します。
7. 事業活動における環境パフォーマンスを向上させるように、環境マネジメントシステムの継続的改善を推進します。
8. グローバルに、環境人材の育成と環境管理体制の構築を図り、環境経営を実践します。

この環境方針は、一般に公開し、また社員及び関係するすべての人へ周知し、目的及び目標へ展開しグローバルで実行すると共に、すべての部門で環境マネジメントを推進します。

2023年4月1日
パナソニック インダストリー株式会社
社長 坂本 真治



環境負荷削減の取り組み事例

[廃棄物削減の取り組み]

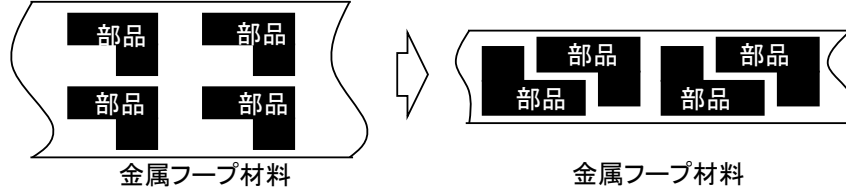
- ①金属金型改善による金属くず削減
- ②成形材料のリサイクル材の混合率をアップする事により、廃プラスチック削減

[省エネの取り組み]

- ・トップランナー機器への更新
- ・発熱設備の断熱強化
- ・照明のLED化
- ・生産設備の生産性向上・TPM活動による改善

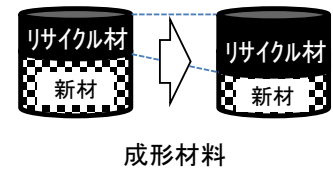
①金属くずの削減

薄板状の金属フープ材料をプレスして部品を抜いている。黒部分が加工部品、白部分が金属くず。



②成形材料の混合率アップ

成形材料のリサイクル材の混合率を増やす



環境コミュニケーション事例

「おひさままつり」に参加。

人気コーナーの山車を作製し地域行事に参加しています。

工場内環境美化運動

2022年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の為、
「おひさままつり」に参加し、地域行事等への参加を自粛

・工場見学ご案内：130名

・地元協力工場への技術支援

・化学物質作業主任者講師の派遣

・地域密着型カーボンニュートラル活動の推進

緊急事態への準備と対応

自然災害や火災発生、救命処置を想定して定期的に緊急事態の対応訓練を実施しています。

